

2019年度 日本健康運動指導士会山形県支部研修会ご案内

期日 2019年11月10日(日) 【申込受付開始は、開催日の丁度2か月前から】
会場 ヒルズサンピア山形 (〒990-2333 [山形県山形市蔵王飯田637](#))
主催 NPO法人日本健康運動指導士会 **主管** 日本健康運動指導士会山形県支部
後援 公益財団法人健康・体力づくり事業財団 健康日本21推進全国連絡協議会
受講対象者 健康運動指導士、健康運動実践指導者 **定員** 60名
取得可能単位 講義1.5単位 実習2.0単位 計3.5単位 **認定番号** : 196889
受講料(税別) 指導士非会員 7,000円 指導士会会員 3,500円

実施時間	講師	内容
10:30 ～ 12:00	村田 トオル 先生 大阪青山大学 健康科学部 子ども教育学科 准教授	講義1.5単位 ★子どもが熱中する運動遊びプログラム作成のコツとヒント～将来の運動習慣は子ども時代から～
13:00 ～ 15:00	村田 トオル 先生 大阪青山大学 健康科学部 子ども教育学科 准教授	実習2.0単位 ★子どもが熱中する運動遊びプログラム作成のコツとヒント～将来の運動習慣は子ども時代から～

受付開始 2019年9月10日(火) から ※受付開始日前の申込は全て無効となります。
受付締切 2019年11月1日(金) ※但し締切日前でも定員に達した時点で受付は終了となります。

2019.11.10(日)開催 山形県支部研修会 申込書

1. 登録番号 健康運動指導士 番 健康運動実践指導者 番
 (フリガナ)
 2. 登録者氏名 _____ 性別 男 ・ 女 (年齢 _____ 歳)
 3. 自宅住所 〒 _____
 都・道
 府・県
 電話番号 _____ FAX番号 _____
 4. 運動指導経験 豊富 普通 無し
 5. 勤務先名称 _____
 〒 _____
 所在地 都・道
 府・県
 電話番号 _____ FAX番号 _____
 現在従事している業務内容 _____

送付先 FAX : 03-5472-5820

問合せ TEL : 03-5472-5821

申込方法は2ページ目をご参照下さい。

山形県支部研修会申込方法及び受講決定

- (1) 申込期間 **受付開始 2019年 9月10日(木) ※受付開始日前の申込は全て無効となります。**
受付締切 2019年11月 1日(金)
※但し締切日前でも定員に達した時点で受付は終了となります。
- (2) 申込方法 1ページ目の「研修会申込書」にご記入の上、FAX、郵送、メールにてお送りください。
開催当日の飛入り参加並びに、電話による申込は受付しておりませんのでご了承ください。
- (3) 受講決定 申込受付後、「受講決定案内書」を送付致します。到着まで2週間程度お待ちください。
- (4) 受講料払込 「受講決定案内書」に同封いたします「払込取扱票」にてお払込ください。

資格有効期限までの5年間で、同じ「内容(題名・テーマ)」を2回以上受講しても1回分のみの受講単位数となりますのでご注意ください。

本研修会の「★」マークが付いている「内容(題名・テーマ)」は、過去に本部または支部研修会で実施しております。

1ページ目の支部研修会案内とご自身で管理されている受講証明書の「内容(題名・テーマ)」をご確認の上、重複しないようお申込みください。

また、より理解を深める為に、重複をすることをご承知の上でご自身の判断で再受講されることは結構でございます。

当会への入会について

※当会にご入会いただきますと、研修会などの会員価格での受講や、賠償責任保険の団体加入など、運動指導者向けの特典をご用意しております。本研修会受講時ではなくても、入会手続きは、随時行っております。研修会前に会員特典をご利用の際は、本部事務局までお問い合わせください。

入会をして、山形県支部研修会にご参加をご希望の方は、申込用紙の余白に「下期同時入会希望」とお書き頂くか、下記の問い合わせ先に「下期入会希望」として、氏名・資格の登録番号・郵便番号・住所を FAX・e-mail でお知らせください。折り返し、入会のご案内一式をお送りいたします。

2019年度下期入会費用 1万円(入会金5千円・下期年度会費5千円)

2019年9月30日までに手続きしていただきましても、会員登録は2019年10月1日以降となります。

研修会に関する問合せ及び申込先

(NPO)日本健康運動指導士会 事務局 〒105-0004 東京都港区新橋 6-20-1 ル・グレースビル BLDG. 1-602

TEL : 03-5472-5821 FAX : 03-5472-5820 e-mail:kosyukai@jafias.net

研修会内容について

子どもが熱中する運動遊びプログラム作成のコツとヒント

～将来の運動習慣は子ども時代から～(講義)

今、未来を担う子どもたちが大ピンチです。

機械化、利便性、効率化が進み、身体活動を行う機会が激変しています。その結果、メタボリックシンドロームやロコモティブシンドロームという以前なら考えられなかった生活習慣に関わる大きな問題に直面しています。

子どもにとっての健康運動とは運動遊びです。スポーツでも体育でもない運動遊びの必要性を発育発達の視点からわかりやすく解説いたします。

子どもが熱中する運動遊びプログラム作成のコツとヒント

～将来の運動習慣は子ども時代から～(実習)

大人も思わず動きたくなり、知らず知らずのうちに身体活動量を増加させているプログラム体験とともに作成のコツを発達心理、健康心理の視点からわかりやすく解説し実践していただきます。